

8/30 中国の高校生30名、来日歓迎レセプション

北海道から沖縄まで 1年間の日本生活を開始

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)日中交流センターでは、中国の高校生が日本で約1年間学校生活を送る「心连心:中国高校生長期招へい事業」を行なっています。今夏、第八期生30名を迎えるにあたり、来日歓迎レセプションを8月30日に開催します。



「心连心:中国高校生長期招へい事業」とは

中国政府が推薦する、日本語を学習中の高校生を選抜し、約一年間の日本滞在の機会を提供する事業です。日中両政府間の合意に基づく唯一の長期招へい事業として2006年度より開始され、今年で8年目を迎えます。



日本滞在中は、日本全国各地(北海道から沖縄までの26都道府県)の高校で、日本の高校生と同じように授業を受け、同じように学校行事やクラブ活動にも参加します。

また、一般家庭でのホームステイや学校の寮で日本人と生活を共にします。日本での生活を通して日本の社会と文化を知ってもらい、また彼らが直接日本人と交流することで、“人”と“人”の心のつながりをつくり、信頼関係を築くことをめざしています。

心连心:中国高校生長期招へい事業 第八期生 来日歓迎レセプション



■日時 2013年8月30日(金) 18:00~20:00

■会場 国際交流基金 JFIC 2F さくらホール

東京都新宿区四谷4-4-1 東京メトロ丸ノ内線 四谷三丁目駅より徒歩3分

事業詳細、過去の参加者の活動の様子、卒業生の日記などは「心连心」ウェブサイトをご覧ください。 <http://www.chinacenter.jp/>

【申し込み・お問合せ】 国際交流基金 日中交流センター 担当:後井(ごい)/豊川(とよかわ)
電話:03-5369-6074 E-mail: jc-info@chinacenter.jp